

世界トップレベルの講義を翻訳することでの深い
学びと、日本の大学におけるオープンエデュケー
ションの活用方法について

中央大学 商学部 斎藤正武

1 MIT OCW のゼミ生による翻訳の
取り組み

2 大学におけるオープンエデュ
ケーションの活用方法

1

MIT OCW のゼミ生による翻訳の取り組み

The screenshot displays the MIT OpenCourseWare website interface. The top navigation bar includes the MIT OpenCourseWare logo, a search bar, and links for 'Find Courses', 'About', 'Donate', and 'Featured Sites'. The main content area features a video player for 'Lecture 3: Reverse Logistics and Closing the Loop'. The video shows a lecturer writing on a chalkboard with a complex supply chain diagram. The left sidebar contains a table of contents with links to 'COURSE HOME', 'SYLLABUS', 'THIS COURSE AT MIT', 'READINGS', 'LECTURE NOTES AND VIDEOS', 'ASSIGNMENTS', 'TEAM PROJECTS', and 'DOWNLOAD COURSE'. The right sidebar includes a 'Donate Now' button and a quote from Charles, an Independent Learner from Belgium, about the value of knowledge.

MIT OPEN COURSEWARE
MASSACHUSETTS INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Subscribe to the OCW Newsletter

Help | Contact Us

Find Courses About Donate Featured Sites Search

Home » Courses » Engineering Systems Division » Green Supply Chain Management » Lecture Notes and Videos » Lecture 3: Reverse Logistics and Closing the Loop

Lecture 3: Reverse Logistics and Closing the Loop

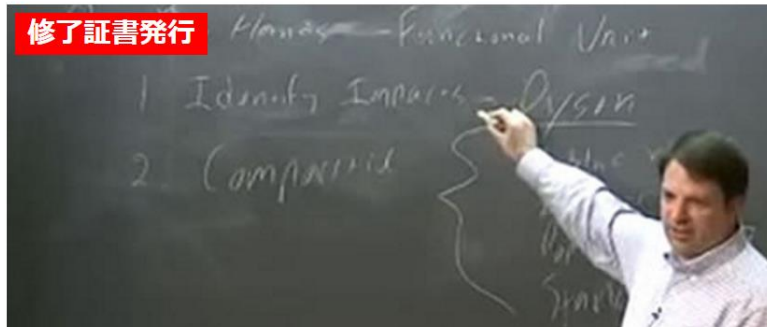
COURSE HOME
SYLLABUS
THIS COURSE AT MIT
READINGS
LECTURE NOTES AND VIDEOS
ASSIGNMENTS
TEAM PROJECTS
DOWNLOAD COURSE

Why I Donate
"I and others believe in knowledge unlocking human potential, and probably/hopefully beyond."
- Charles, Independent Learner, Belgium
READ MORE

LEARN FROM THE SAME MATERIALS MIT STUDENTS USE IN CLASS
EXPLORE OCW SCHOLAR COURSES

MIT (マサチューセッツ工科大学)

修了証書発行



[MIT] グリーン・サプライチェーン・マネジメント

分野：エンジニアリング・システム

開講中！

お申込みはこちらをクリック

翻訳ボランティアの参加

講座内容

本コースはMITの「School of Engineering (工学)」の「エンジニアリング・システム」学科に含まれる講義の1つです。2014年春からの半期においてMITで実際に行われた講義です。大学院レベルですが、講義の内容はとても興味深いものです。

主な内容は

- 環境的に持続可能なサプライチェーンシステムの分析と設計
- 上記に必要な基本的な戦略、ツール、技術

となっています。

謝辞

本コースの日本語翻訳は、下記のボランティアの方々のご協力によるものです。ここに厚く感謝申し上げます。

中央大学 商学部2016年度ゼミ
ビデオ翻訳プロジェクト



ゼミ生（卒業論文）の取り組み

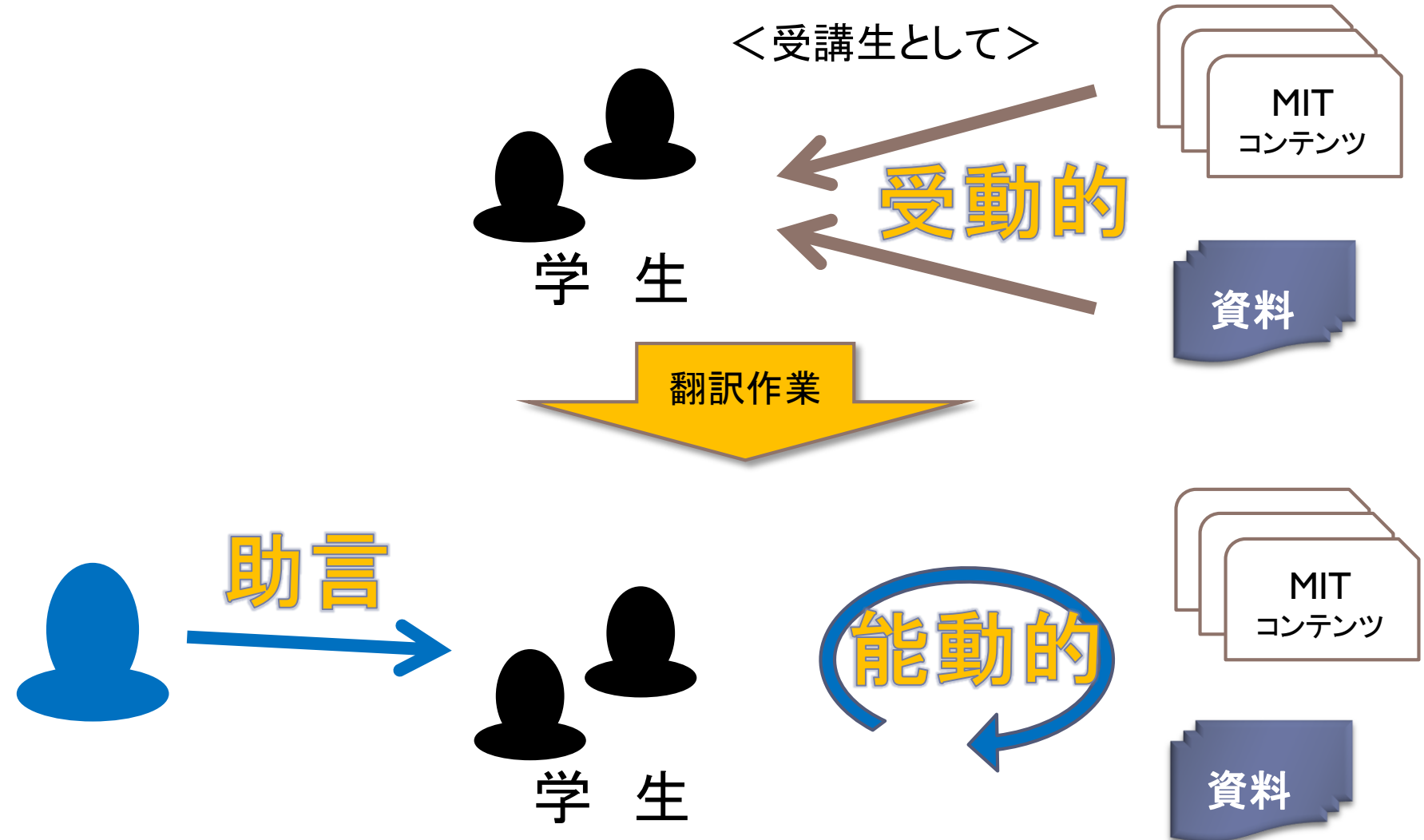
卒論テーマ「技術経営人材育成に対するオープンエデュケーションの有用性」

概要: **OEの有用かどうか調査するため、MITの技術経営に関するコンテンツを翻訳した講義を、受講生に学習してもらい、学習後、有用性について定性的・定量的分析を行った**

対象講義: MIT Open Course Ware
School of Engineering(工学) エンジニアリング・システム学科
大学院レベル 2014年春開講
「**Green Supply Chain Management**」グリーンサプライチェーンマネジメント
全13回のうちの5回分を翻訳・公開

- L03 Reverse Logistics and Closing the Loop(リバースロジスティクスと循環)
- L04 Carbon Footprinting(二酸化炭素排出量)
- L05 Life Cycle Analysis(ライフサイクルの分析)
- L07 Multi-stakeholder Engagements(多様なステークホルダーの調整)
- L10 Green Supply Chain Strategy(グリーン・サプライチェーン・マネジメントの戦略)

本取り組みの概念図



今回の対象講義

「**Green Supply Chain Management**」グリーンサプライチェーンマネジメント

5コマ(1コマ約1時間から1時間30分のボリューム)



10分を訳すのに、1時間30分から2時間のゼミ(Skypeでゼミ)

→ 単純に、1コマを終わらせるに10時間強が必要だった
(全部で、50時間以上使った計算)

毎年は無理・・・

原因として・・・

- ・大学院レベル(テクニカルタームの問題)
- ・授業内でのディスカッション(会話／スクリプトだけでなく映像も)
- ・講義に連動したテキストがない、資料が少ない(事例ベース)

まとめると

メリット	・深い理解(中身の濃いゼミ活動) - ー 反復学習 ・英語力の向上
デメリット	・時間がかかる - ー 難しい内容の場合、日本語で理解してからでないとう理解できない!! ・学生の英語力の問題(翻訳の質維持)



2

大学におけるオープンエデュケーションの活用方法

アメリカの大学での高等教育のオンライン授業

2系統のオンライン授業

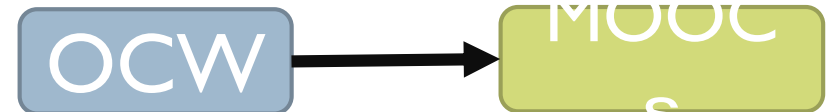
学位付与タイプ
(単位付与タイプ)

LMS／CMS フル活用
学生管理
TA(ファシリテータ)が充実

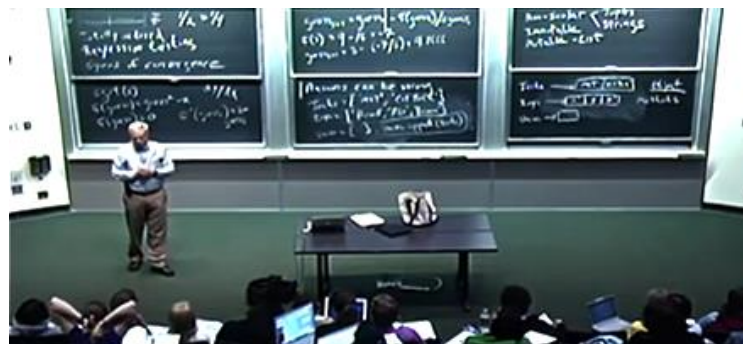


公開タイプ
(補助的に利用)

「大学生の価値は、講義ではなく
キャンパスでの活動全般」(MIT宮川氏)



アメリカと日本の「講義」に対する価値観



アメリカでは、

「講義」よりもWorkshopなどの
授業後のフォローが重要

教授する講義全体に対する
価値が低い

日本では、

「講義」そのものが重要
宿題もあり出ないので
フォローが必要ない

教授する講義に対する
価値が高い

日本の大学におけるOEの活用方法

大学講義（現状の講義）の代替として利用するのは難しい・・・

ゼミなどの少人数教育の深い学びのツールとして

反転講義（Active Learning）の予習動画として

プレクジット（前提科目）として

行 動 す る 知 性。



ご静聴ありがとうございました